

## 剣山・丸山・高ノ瀬・平和丸・カヤハゲ～三嶺山行

山行日：2025 年 10 月 24 日（金）～25 日（土）

班 名：ここゆめ班

参加者：H.K（CL）、Y.S（SL）、K.Y（車）、H.S（記録）

記 述：K.Y

コース：10 月 24 日（金）和歌山港 2：40－徳島港 4：55－剣山登山口駐車場 6：30－剣山  
登山リフト見ノ越駅 9：00（リフト）－西島駅 9：15－剣山頂上  
ヒュッテ 9：50－剣山 10：10－次郎笈峠 10：40－丸石 11：40－  
丸石避難小屋 12：35－高ノ瀬 13：45－平和丸 15：45－白髪避難  
小屋 16：20（泊）

10 月 25 日（土）白髪避難小屋 5：05－カヤハゲ 6：25－三嶺 7：35－三嶺ヒュッテ  
8：05－ダケモミの丘 9：20－三嶺登山口名頃駐車場 10：23－名頃  
バス停 10：30－徳島港 16：25（南海フェリー）－和歌山港 18：35

今回のコースは、西日本で一番美しい稜線として有名な四国、徳島県の剣山から三嶺までの縦走。会員 4 名参加。真夜中に出発し、フェリーで和歌山港から徳島まで。下船後、車で剣山駐車場へ。リフトが動き始める 9 時まで車中で休憩。もっと早く運転してくれればよいのに。体力温存のためリフトで見ノ越駅から西島駅まで。少し登ると頂上ヒュッテがあり、横の階段を上ると視界が広がり 360 度の展望がある。頂上にはきれいなトイレ完備。

頂上で記念写真を撮り、美しい稜線歩きを開始する。次郎笈峠には、頂上へ向かうルートと三嶺方面へ向かうまき道への分岐があり、我々はまき道へ。その後、順調に歩を進め丸石まで。計画は、白髪避難小屋宿泊。できれば三嶺ヒュッテまで行きたいところ。相談のうえ、15：30 までにヒュッテに到着できれば、三嶺まで行こうとの事であったが、予想外に時間がかかり 16：20 着。当初の予定通り白髪避難小屋に宿泊。真っ暗の中、ヘッドランプの光を頼りに夕食とコーヒータイム。その後、18 時ごろに就寝。小屋は我々 4 人のみ。テント場には 5 張り程度のテント。周りはガスで真っ白、小雨あり、トイレなし。夜中に外へ出たメンバー曰く、「相当数の鹿がテントの周りは徘徊していた」らしい。

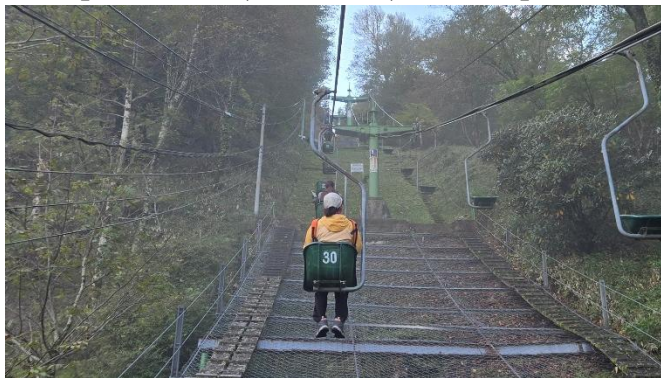
翌朝 4 時起床。真っ暗の中朝食をとり、5 時、ヘッドランプの灯りを頼りに登山再開。ルートファインディングが難しい。また、三嶺までは相当遠く、途中鎖場あり。到着まで 3 時間弱を要する。

三嶺ヒュッテでトイレを済ませ下山開始。当初のんびり歩いていたが、バスの時間が迫っていたため、途中からピッチを上げる。ピッチを上げて不安であったため、歩くのが早い S さんに車のカギを託し、万一 3 名がバスに乗り遅れた場合、S さんに車を登山口まで回してもらおう段取りをしたが、無事下山し全員バスに間に合う。バスで剣山登山口へ向かう途中から雨が降り出す。

早く車に戻れたので、下山後、駐車場近くで昼食をとり、かずら橋を観光し、つるぎの宿岩戸で入浴（400 円でシャンプーなし）。16：25 徳島港発のフェリーで和歌山港へ。

天候に恵まれ、楽しい稜線歩きを堪能できました。

【リフトで 1,420m→1,750mへ】



【劔山本宮劔神社】



【劔山山頂付近】



【美しい稜線】



【次郎笈への分岐】



【丸石避難小屋到着】



【高の瀬】



【白髪避難小屋到着】



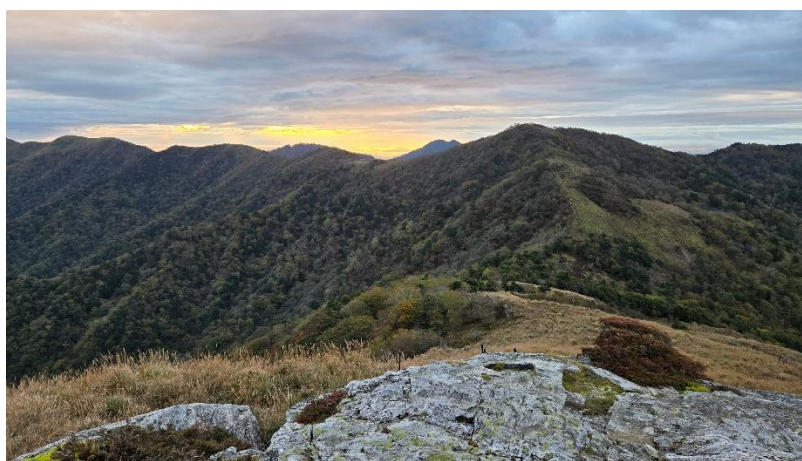
【質素な夕食】



【暗闇の中を出発】



【夜明け】



【三嶺山頂】



【三嶺ヒュッテ】

